



# 学校だより

令和4年4月28日  
横浜市立茅ヶ崎東小学校  
校長 近藤 伸  
都筑区茅ヶ崎東2-11-1  
Tel 943-0802・0803

## 学校、家庭、地域で育つ子どもたち

学校長 近藤 伸

先日、2年生の子どもたちと生活科の授業でれんげ公園、茅ヶ崎公園へ出かけてきました。竹の子が出ていたり、うぐいすのさえずりが聞こえたり、子どもたちは春をたくさん見つけて満足した表情で学校に戻ってきました。このような四季折々のすばらしさを感じることができる環境がこの茅ヶ崎に整えられていることの有難さを改めて実感した時間となりました。また、学校のビオトープにもおたまじゃくしがたくさん見られ、これから可愛らしい蛙となることでしょう。ぜひ、来校の際にご覧いただければと思います。

さて、新年度の教育活動がスタートして3週間が過ぎました。お子様の様子はいかがでしょう。学校での授業や友だちとのこと、給食や係活動の様子などを楽しそうに伝える時もあれば、時には悲しかったり、嫌だったりことも伝えているのではないのでしょうか。子どもたちは大人が思うより本当に多くのことを感じ取ったり、考えていたりするものです。言葉が少ないからといって決して感じ取る力が弱いとか、考えていないという訳ではありません。私たち教師は子ども一人ひとりの様子を様々な角度から読み取ろうとしています。顔の表情、ちょっとした仕草、つぶやき、姿勢、そして学習に取り組む態度や友だちと接する際の言葉づかいなどアンテナを高くしてその子の内面で起こっていることを探り、その後の指導に活かそうと努力をしています。しかし、私たち教師でも難しい場合も多くあります。その時に大きな助けになるのが、他の職員からの情報であったり、保護者の皆さんからお聞きしたことであったりします。本校では4年生の後期から教科担任制を進めていることも、子どもたちを多くの教職員で多角的に見ることができるメリットになります。このメリットを最大限に活かし、子どもたちへのよりよい指導につなげていきたいと思っています。

正門の脇には大きな横断幕が掲げられています。昨年は同じところに創立20周年をお祝いした横断幕を掲げましたが、今回は学校・地域コーディネーターの皆様が中心となり素敵な横断幕を作ってくださいました。

この横断幕には

「ちいきと がっこうが ささえあい きずいていく」

という言葉が書かれています。この横断幕を見て、子どもたちも地域の皆さんに支えていただいていること、そして自分にもできることを考えるきっかけになってほしいと願っています。



【正門横の横断幕】